

令和4年度事業報告

1 事業概況

令和2年度より、新型コロナウイルス感染症の感染拡大という事態に見舞われ、雇用情勢をはじめ社会経済活動は大きな影響を受け、シルバー人材センター事業においても、会員数、契約額ともに減少するなど大きな影響が出ております。

令和4年度も、コロナ禍、活動自粛が求められたが、7月には「ひまわりフェスティバル」、11月には「産業祭」、1月には「会員新年交流会」が3年振りに開催されるなど「経済活動」との両立が進められ、会員・町民の生命と健康を第一に考え、感染症拡大防止に万全を期しながら事業展開を図りました。

受託事業については、事業収入前年比110%と受注回復が図られており、派遣事業収入は前年比98.6%と前年並みとなりました。

一方、令和3年4月1日から改正高年齢者雇用安定法が施行され、事業主として70歳までの就業機会確保の努力義務が設けられた結果、新規入会者の減少傾向が続いております。また、会員の高齢化に伴い退会者の増加が続き、会員数41名減とシルバー事業を取り巻く経営環境が厳しくなっております。

2 事務局主導型から会員参画型のシルバー人材センターを目指した令和4年度に掲げた重要施策の進捗状況

(1) 職群班強化

植木班、刈払班(A)(B)、草取り班、施設管理(公民館、運動公園)にて職群班が設置され、主体的な行動による運営に移行しており、成果は出つつあります。更に事務局と連携を密にし、就業しやすい環境作りにも取り組んでおります。また、10月に職群班長会議を開催し、各職群班の活動について意見交換し情報共有を図りました。

(2) 役員の役割分担

令和4年度より、役員公募による新体制がスタートしました。全役員に役割を分担頂き、理事会の活性化(「考える理事会」、「行動する理事会」の実現)に取り組んでおります。

(3) 法令遵守(コンプライアンス)とガバナンス強化

7月に役員コンプライアンス研修を実施しました。

(4) インボイス制度への対応準備

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式として適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)が導入されます。シルバー人材センターの経営に大きな影響が予想されるため、対応準備委員会を立上げ、対応準備を進めました。会員にお支払いしている配分金に含まれている消費税をセンターとして支払うことが義務付けられます。追加消費税の原資としては、会員の配分金から捻出するか、センターで捻出するか検討を重ねた結果、会員の配分金は削減せず、センターで事務費の値上げ等で捻出することと致しました。お客様へ事前説明の上、事務費の値上げをお願いすることと致しました。

(5) 会員の参画意識向上

コロナ禍、会員の安全・安心を第一に感染拡大防止を図りながら、社会経済活動との両立を図り、会員互助会と連携し、新年交流会や途絶えていた各種企画を実施し、会員の参画意識向上に取り組みました。

3 令和4年度の事業実績

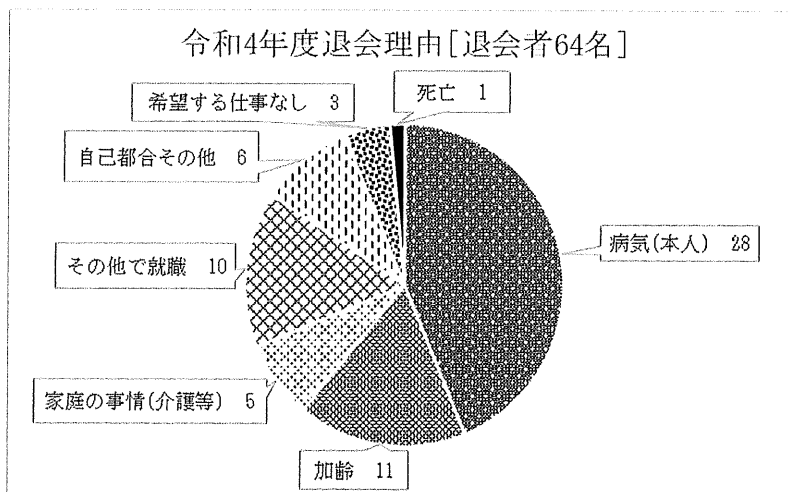
会員・町民の生命と健康を第一に考え、新型コロナウイルス感染拡大防止を図りながら、社会経済活動との両立を図った結果、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつあります。

- (1) 受託事業収入は、令和4年4月に、一部の就業先でクラスターが発生したことから、会員の生命と健康を第一に考え、当該就業先での就業を、1か月間休止させて頂きましたが、それ以降は、公共施設の使用制限や民間での休業もなく、社会経済活動との両立が図られ、事業収入が大幅に増加し、99.9百万円（前年比110.0%、9百万円増）になりました。
- (2) 労働者派遣事業収益につきましては、対応会員の不足により、受注に応えられず、29.1百万円（前年比98.6%）になりました。
- (3) 当期利益は、収支相償計画に基づく固定資産購入により減価償却費が増加し計画△2,684千円に対し、△2,470千円となり、ほぼ計画通りの実績となりました。資本勘定にあたる正味財産期末残高も30.5百万円（前年比92.5%）になり、ほぼ計画通りの実績となりました。
- (4) 就業延人員は派遣業務を含めて22,534人（前年21,256人）で、就業率は92.6%（前年88.5%）と対前年4.1ポイント改善しました。

4 在籍会員状況

- (1) 令和4年度会員状況（令和5年3月31日現在）
（単位：人）

概要	男	女	合計
前年度末会員数	182	78	260
新入会者数	14	9	23
退会者数	39	25	64
年度末会員数	157	62	219
会員増減数	△25	△16	△41



センターは、定款第3条（目的）に鑑み、就業することが困難になった会員の居場所としての機能を果たすことも重要であり、ボランティア活動、フレイル予防やサークル活動等就業以外の分野でも長く活躍できる環境を、互助会と連携して整備することを検討する。

(2) 地域別会員数

(単位：人)

地域名	友 沼	野 木	新 橋	南赤塚	佐川野	合 計
男	15	19	60	51	12	157
女	12	7	22	16	5	62
合 計	27	26	82	67	17	219
比 率	12%	12%	37%	31%	8%	100%

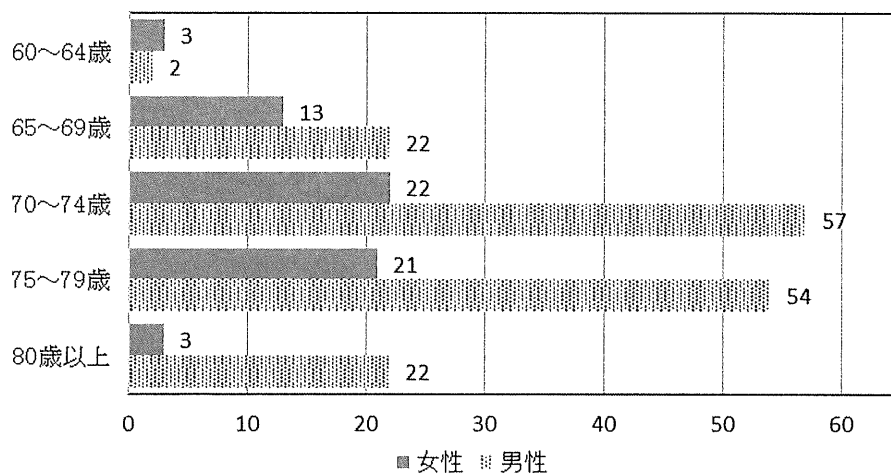
(3) 年齢別会員状況

(単位：人)

		男性	女性	合計
60～64 歳	人数	2 人	3 人	5 人
	比率	0.9%	1.4%	2.3%
65～69 歳	人数	22 人	13 人	35 人
	比率	10.0%	5.9%	16.0%
70～74 歳	人数	57 人	22 人	79 人
	比率	26.0%	10.0%	36.1%
75～79 歳	人数	54 人	21 人	75 人
	比率	24.7%	9.6%	34.2%
80 歳～	人数	22 人	3 人	25 人
	比率	10.0%	1.4%	11.4%
平均年齢		74.8 歳	73.3 歳	74.3 歳
最高年齢		87 歳	83 歳	—

年齢別会員状況

(単位：人)



5 受託(請負)事業実績

(1) 令和4年度の受託事業実績は99,080,972円と前年比110.0%となり、経済活動との両立が図られ、3年ぶりに、増加に転じました。

・受託事業収入内訳 (単位：円)

発注者	事業収入計		配分金収入	材料費収入	事務費収入
	金額	前年比			
公 共	32,910,157	113.8%	24,607,037	5,838,721	2,464,399
民間事業所	50,477,587	106.3%	45,036,116	937,742	4,503,729
一般家庭	15,693,228	114.5%	10,277,044	4,387,714	1,028,470
合 計	99,080,972	110.0%	79,920,197	11,164,177	7,996,598

(2) 受託事業の契約件数は、1,378件(前年1,264件)で、月平均の受託件数は115件でした。

(3) 就業実人員は185人(前年186人)で、就業延人員は17,304人(前年16,163人)でした。

(4) 職群別事業実績 (単位：円)

職 群	就業延人員	事業収入計	配分金収入	材料費収入	事務費収入
技 術	161	444,500	383,400	18,500	42,600
技 能	1,283	11,966,274	7,030,945	4,226,199	709,130
事 務	187	313,585	277,525	6,600	29,460
管 理	6,037	37,261,007	32,741,847	1,241,391	3,277,769
一般作業	9,041	48,100,920	38,598,966	5,654,125	3,847,829
サービス	595	994,686	887,514	17,362	89,810
合 計	17,304	99,080,972	79,920,197	11,164,177	7,996,598

(5) 独自事業実績

「刃物研ぎ」事業

毎月第3金曜日、シルバー人材センター事務所で開催。

- ・就業延人員：26人(前年22人)
- ・事業収入：115,500円(前年147,300円)
- ・件数：295件(前年363件)

「スマホの楽校」事業

毎月第2、第4水曜日、シルバー人材センター事務所で開催。

- ・就業延人員：57人(前年10人)
- ・事業収入：170,000円(前年24,500円)
- ・受講者数：340人(前年49人)

「パソコンの楽校」事業 *令和4年4月より再開。

毎月第1、第3木曜日、シルバー人材センター事務所で開催。

- ・就業延人員：45人
- ・事業収入：66,000円
- ・受講者数：132人

「書道教室」事業

毎月第1、第3、第5水曜日、シルバー人材センター事務所で開催。

- ・就業延人員：33人（前年21人）
- ・事業収入：111,500円（前年43,000円）
- ・受講者数：223人（前年86人）

「ぶらり野木町 歴史さんぽ塾」事業 *新規独自事業。令和4年4月より開催。

毎月第1、第3月曜日、シルバー人材センター事務所及び史跡。

- ・就業延人員：22人
- ・事業収入：74,000円
- ・受講者数：148人

「池坊生け花教室」 *新規独自事業。令和5年1月より開催。

毎月第1金曜日、シルバー人材センター事務所で開催。

- ・就業延人員：4人
- ・事業収入：23,000円
- ・受講者数：10人

「ホームページ作成」事業

- ・就業延人員：36人（前年36人）
- ・事業収入：62,400円（前年55,200円）
- ・件数：3件（前年3件）

6 労働者派遣事業実績

32社（前年46社）から受注があり、就業延人員は5,230人（前年5,093人）で29,125,983円（前年比98.6%）労働者派遣事業収入をあげました。

派遣事業の詳細は、次のとおりです。

項目	公共	民間	合計
受注先数	8(9)	24(36)	32(45)
契約金額(千円)	7,507 (7,104)	21,619(22,431)	29,126 (29,535)
賃金(千円)	5,958 (5,552)	17,154(17,566)	23,111 (23,118)
延就業人員	1,168 (1,116)	4,062(3,977)	5,230 (5,093)

()内は前年

7 職業紹介事業実績

令和4年度の事業実績はありませんでした。

8 事務局の体制強化

- ① 令和4年度は、7月に友志会様・延寿会様担当を臨時職員として採用し、お客様・会員とのコミュニケーションの改善を進めております。また、業務の標準化と会員に納得されるルール作りを推進することで、会員に頼られる職場を目指しております。
- ② 同一労働同一賃金（パートタイム労働者・有期雇用労働者）法令遵守のため、公益法人として職員の働き方改革に取り組んでおります。60歳未満の嘱託職員については、有期雇用契約から無期雇用契約へ転換しております。
- ③ 収支相償を確実にする予算を組み、適宜、進捗状況を確認しております。

9 事業活動

(1) 安全就業活動

①安全・適正就業委員会開催（4回）

- 事故発生状況：交通事故3件（前年0件） 傷害事故3件（前年5件）、損害事故8件（前年4件） 合計14件（前年9件）
- 就業者の注意不足により刈払機による飛び石事故が4件と多発し高額賠償となっている。現行の保険会社からは保険引受けを断られ、令和5年度からは、保険料30%増で新しい保険会社で付保することとしました。事故削減の為、見積り時、①全ての作業現場で養生を徹底する。②作業環境を踏まえ使用機械を制限することを織込むことを再徹底し、実作業に反映させる事としました。

②安全パトロールの実施（8回）

- 安全委員と担当職員で、植木/除草/運動公園の就業現場、計16ヶ所を巡回、安全指導しました。

③栃シ連続一安全・適正就業強化月間実施（7月）

- 「安全・適正強化月間」ポスター掲示
- 安全就業のため、刈払機、チェーンソーを使用する仕事に従事する会員には「刈払機取扱安全衛生教育」、「チェーンソー特別教育」の受講を義務付けております。
- 当シルバー主催刈払機講習会開催（7月）参加者22名
- 当シルバー主催チェーンソー講習会開催（7月）参加者13名

④安全標語募集

- 「安全」に対する意識を深めていただくために、就業に関する事だけでなく交通安全やコロナ感染防止をテーマとした安全標語の募集を実施しました。応募者16人、応募点数71点。
- 優秀作2点、佳作4点を選定し、令和5年度の安全標語として活用させていただきます。6月15日開催の社員総会にて表彰致します。

⑤その他

- 令和5年1月、野木町健康福祉課・野木病院からご支援頂き「フレイル予防教室」を開催しました(39名参加)。今後も会員の健康維持・向上のため、フレイル予防教室を継続開催予定です。
- 令和5年2月、栃木県交通安全協会からご支援頂き「高齢者のための交通安全講習会」(自動車運転、自転車運転、歩行)を開催した。参加者56名。
- 請負業務について、令和4年4月1日付けで「シルバー所有の車両の安全運転基準」を制定し、「アルコールチェック」の上、安全運転を推進しております。

(2) 適正就業活動

- ①「就業相談会」を隔月で定期開催。未就業会員への就業紹介、職場環境の不安等、心配事の解消に努めております。
- ②「シルバーサロン」は、コロナ禍、感染対策の上、毎月開催。参加者累計91名（前年94名）。職群班別にも開催し、安全対策等、沢山のご意見・ご提案を頂き、シルバー運営に反映させております。

- ③「入会説明会」において「シルバー人材センター就業ガイドライン」（厚生労働省）を利用して、適正就業を啓蒙しております。
- ④令和3年6月開催の定時社員総会にて長期継続業務に関して見直し提案があり、安全・適正就業委員会にて検討を重ね、令和4年10月に「継続業務に関する取扱要綱」を改正施行し、新規入会者や未就業者が就業し易い環境を整備しました。新規入会者増が期待されます。

(3) 就業開拓・普及啓発活動

① 女性会員拡大

- ▶ 女性会員拡大のための各種企画の立案、実施。
⇒女性会員入会紹介キャンペーン継続実施中(令和4年度3名入会)
- ▶ 家事援助サービス等、女性会員の活躍の場を増やすための方策の立案、実施。
⇒女性会員の特技・趣味のアンケート調査実施
- ▶ 栃木県シルバー人材センター連合会「女性の会」と連携した活動。
染谷隆子理事が「栃木県女性の会」メンバーとして活動中。令和5年2月10～12日、「栃木県女性の会」展示・販売会を実施[アピタ宇都宮店]
→令和5年3月、野木町シルバー人材センターでも、手編み「エコたわし」作りをスタートしました。皆さんの参加をお待ちしております。

② 家事援助サービス

- ▶ 軽度生活援助事業の受注件数は419件(前年171件)、事業収入は2,789,568円(前年比152.9%)でした。期末の利用対象者は266名(前年231名)になりました。

③ 就業開拓

- ▶ 大手・大口ユーザ訪問/新規就業開拓：正副理事長・事務局長・担当職員
全国シルバー人材センター事業協会総会決議に係る全国一斉の要請行動を受け、会員就業の確保・ご支援依頼、インボイス制度導入への対応支援及び新規就業開拓を実施しました。
野木町役場、工場協会、商工会、JA、友志会・延寿会及び新規開拓先訪問。
- ▶ CSI(お客様満足度)アンケートを年2回(9月、1月)継続して実施し、お客様へのサービス向上に努めております。アンケート送付先 計69件(回答数47件、回答率68%)。お客様満足度は98%。「作業は時間通りで、丁寧に細かいところまで気配りしてもらえた」等々好意的なご意見を頂いております。一方で、「繁忙期に断られた」ことに対し残念との意見も寄せられています。
お客様への丁寧な説明と、除草・草取りに就業して頂ける会員の拡大を進めております。
- ▶ 顧客満足度の向上を目指し、栃木県シルバー人材センター連合会のご支援を頂き、令和4年12月に、接遇マナー講習会を開催しました。参加者14名。

④ 普及啓発

- ▶ 新入会員説明会を毎月開催、参加者 32 名（男 18 名、女 14 名）。
- ▶ 「会員による 1 人 1 会員入会運動」新規入会紹介キャンペーンを展開中（令和 4 年度 9 名入会）。会員の皆様からの紹介をお待ちしております。
- ▶ ポイント制度の継続運用。入会紹介、就業開拓、安全標語、ボランティア活動参加等々、会員皆様のご協力をお願いします。
- ▶ シルバー事業普及強化月間（10 月）、その一環としてシルバーの日（第 3 土曜日）に普及啓発・ボランティア活動を実施しております。道路路肩・駅のゴミ拾い、公園清掃、ポスティング活動。
- ▶ 町広報誌「のぎ」に 12 回掲載し、就業開拓、会員入会勧誘の PR を実施しております。令和 5 年 2 月、下野新聞に就業開拓広告掲載。
- ▶ 当シルバーホームページを毎月更新しております。適時、トピックスも記載しておりますので、会員の皆様も、是非、閲覧して下さい。
- ▶ 産業祭（11 月）が 3 年振りに開催され、互助会と共同で出店し、普及啓発、就業開拓を図りました。

10 会議等開催状況

(1) 理事会等

年 月 日	会議の名称	会議の内容
令和 4 年 4 月 15 日	書面決議	会員入会の承認
令和 4 年 5 月 20 日	第一回理事会	事業報告・決算、事業計画・予算、理事候補 11 名選任、監事候補 2 名選任、定時社員総会議案書審議 他
令和 4 年 6 月 16 日	定時社員総会	事業報告・決算、事業計画案・予算案他
令和 4 年 6 月 16 日	第二回理事会	理事長(代表理事)・副理事長(代表理事)・常務理事選定、理事の事業分担について
令和 4 年 7 月 29 日	第三回理事会	役員コンプライアンス研修、会員入会の承認 他
令和 4 年 8 月 19 日	書面決議	会員入会の承認
令和 4 年 9 月 29 日	第四回理事会	代表理事・業務執行理事の「職務の執行の状況」報告、安全・適正就業委員会報告、会員入会の承認 他
令和 4 年 10 月 27 日	第五回理事会	令和 4 年度暫定予算(案)、会員入会の承認 他
令和 4 年 11 月 24 日	第六回理事会	令和 4 年度配分金改定、交通安全講習会、会員入会の承認 他
令和 5 年 1 月 28 日	第七回理事会	令和 5 年度社員総会開催日時・場所の承認、会議等開催計画の承認 他
令和 5 年 2 月 16 日	書面決議	会員入会の承認
令和 5 年 3 月 23 日	第八回理事会	事業計画案・予算案、代表理事・常務理事の「職務の執行の状況」報告、役員賠償責任保険の加入他

(2) 栃シ連他

年 月 日	会 議	会場、出席者
令和4年 5月 7日	公認会計士による決算監査	(野木町) 公認会計士 事務局長・職員
令和4年 5月30日	栃シ連主催理事長・事務局長会議	(宇都宮市) 理事長・事務局長
令和4年 6月 2日	栃シ連 県南ブロック別会議「インボイス」	(on line) 事務局長・職員
令和4年 6月20日	栃シ連 インボイス制度研修[基礎編]	(on line) 事務局長・職員
令和4年 7月 6日	栃木県シルバー人材センター女性の会	(宇都宮市) 女性職員
令和4年 7月29日	栃シ連 インボイス制度研修[事務費編]	(on line) 事務局長・職員
令和4年 8月 2日	安全運転管理者等法定講習	(野木町) 事務局職員
令和4年 8月18日	全シ協 会員拡大-就業開拓担当者会議	(on line) 就業開拓・普及啓発部会
令和4年 9月27日	栃シ連 事務担当者会議	(on line) 事務局長・職員
令和4年10月13日	栃木県シルバー人材センター女性の会	(宇都宮市) 女性理事・職員
令和4年10月28日	野木町生活支援体制整備事業「協議体会議」	(野木町) 理事長
令和4年11月10日	全シ協 新任理事長(会長)研修	(東京連合会館) 理事長
令和4年11月24日	栃シ連 事務局長会議	(宇都宮市) 代理出席
令和4年12月 1日	栃シ連 インボイス制度研修 [特定費用準備資金編]	(on line) 事務局長・職員
令和4年12月10日	小山市シルバーフェスタ	(小山市立文化センター) 理事長・事務局長・職員
令和4年12月26日	栃シ連支援「接遇マナー研修」	(野木町) 希望者
令和5年 1月18日	健康福祉課支援「フレイル予防教室」	(野木町) 希望者
令和5年 2月 6日	全シ協 安全就業指導員会議	(on line) 安全・適正就業委員
令和5年 2月10～ 12日	栃木県シルバー人材センター女性の会 作品展示・販売会	(宇都宮市) 女性理事・職員
令和5年 2月16日	栃シ連 県南ブロック別会議	(on line) 事務局長・職員
令和5年 2月17日	栃シ連 事務担当者会議	(on line) 事務局長・職員
令和5年 3月 1日	栃シ連 安全・適正就業担当者研修	(宇都宮市) 安全・適正就業委員
令和5年 3月15日	栃シ連 女性会議	(宇都宮市) 女性理事・職員
令和5年 3月18日	栃シ連 事務局長会議	(宇都宮市) 事務局長
令和5年 3月28日	社会福祉協議会評議委員会	(野木町) 事務局長

1 1 役員に関する事項

(令和5年3月31日現在)

役職等	氏名	備考
理事長	やまざきまさかつ 山崎正勝	代表理事 新橋地区 就業開拓・普及啓発部会 安全・適正就業委員会副委員長
副理事長	ませいこうじ 真瀬幸二	代表理事 新橋地区 就業開拓・普及啓発部会副会長 家事援助サービス部会副会長
常務理事	よこつかせいじ 横塚清次	事務局長
理事	こじまみつとし 小島みつ三利	野木町商工会会長
同	まつばらかずとし 松原一敏	野木町役場健康福祉課長
同	はりがやりょうしち 針谷良七	南赤塚地区 就業開拓・普及啓発部会会長
同	かとうまさお 加藤正雄	野渡地区 安全・適正就業委員会委員長
同	そめやたかこ 染谷隆子	南赤塚地区 就業開拓・普及啓発部会 家事援助サービス部会会長 女性会員拡大部会副会長
同	こはやしきちろう 小林吉郎	佐川野地区 安全・適正就業委員会委員
同	すわますみ 諏訪真澄	南赤塚地区 就業開拓・普及啓発部会 家事援助サービス部会 女性会員拡大部会副会長
同	みうらまさゆき 三浦正行	新橋地区 安全・適正就業委員会委員
監事	すずきちかゆき 鈴木親之	企業経営経験者
同	おおうらたかお 大浦高雄	企業管理経験者

1 2 委員会、部会に関する事項

(令和5年3月31日現在)

就業開拓部会

=普及啓発部会と合同会議=

	役職	氏名	所属
①	部会長	針谷 良七	理事
②	副部会長	真瀬 幸二	理事
③	部会員	山崎 正勝	理事
④	部会員	染谷 隆子	理事
⑤	部会員	諏訪 眞澄	理事

普及啓発部会

	役職	氏名	所属
①	部会長	針谷 良七	理事
②	副部会長	山崎 正勝	理事
③	部会員	染谷 隆子	理事
④	部会員	諏訪 眞澄	理事

女性会員拡大部会

=家事援助サービス部会と合同会議=

	役職	氏名	所属
①	部会長	染谷 隆子	理事
②	副部会長	諏訪 眞澄	理事
③	部会員	齋藤 敏子	会員

家事援助サービス部会

	役職	氏名	所属
①	部会長	染谷 隆子	理事
②	副部会長	真瀬 幸二	理事
③	部会員	諏訪 眞澄	理事

安全・適正就業委員会

	役職	氏名	所属
①	委員長	加藤 正雄	担当理事、除草班業務
②	副委員長	山崎 正勝	担当理事、施設管理
③	委員	小林 吉郎	担当理事、草取り・片し班班長
④	委員	三浦 正行	担当理事、施設管理
⑤	委員	守矢 昭吾	植木剪定業務
⑥	委員	國谷 昭夫	除草班班長
⑦	委員	池田 修司	運動公園管理業務
⑧	委員	長島 隆次	公民館班長

インボイス制度対応準備委員会

	役職	氏名	所属
①	委員長	山崎 正勝	担当理事
②	副委員長	真瀬 幸二	担当理事
③	委員	針谷 良七	担当理事
④	委員	加藤 正雄	担当理事
⑤	委員	助川 邦夫	経理経験者
⑥	事務局	横塚 清次	事務局長
⑦	事務局	山崎 喜人	総務主任
⑧	事務局	佐山 明美	総務担当

職群班

	職群班	班長	副班長
①	植木班	山中 利夫	
②	刈払班 A班	竹内 守	老沼 高
③	刈払班 B班	國谷 昭夫	植木 勝
④	草取り班	小林 吉郎	山根 秋男
⑤	施設管理 (運動公園)	奥野 昶男	
⑥	施設管理 (公民館)	長島 隆次	片岡 明

1 3 職員に関する事項

(令和5年3月31日現在)

職名	人員	内訳
事務局長	1名	嘱託職員
職員	6名	正職員 1名 嘱託職員 4名 臨時職員 1名
計	7名	

事業報告附属明細書

令和4年度事業報告において「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはありません。